

第24回 母乳育児支援研修会 (実技及び講義)

2023年 5月27日(土)28日(日) 東京都・文京区 全水道会館会議室

基礎から実践まで日本で唯一の体系的な研修会です

日本における母乳育児の基礎・実践 (10カ条を) を学ぶ

母乳育児についての基本を学びたいけれど…。たくさん文献がある中で何を学んだらいいかわからない…。母乳育児の実践を学びたい、施設で母乳育児を始めたいけれど、何から取り組んだらいいのかわからない…。取り組み始めてなかなかすすまない…。このような方々のための研修会です。WHO・ユニセフ「赤ちゃんにやさしい病院・Baby Friendly Hospital(BFH)」認定の取り組みを考えている施設の方々の質問にもお応えします。参加者との討論を通して、意識、知識を深めていきます。どなたでも参加できます(先着100名)。



実技研修のみ、また、講義形式の研修会のみでの参加でも、両方参加でも、自由に参加できます。
(実技、講義を通して受講する場合は割引があります)

● 乳管開通法の実技を学ぼう(会場のみ)

5月27日(土)1部 9:30~12:30 2部 13:20~16:20

- 1) 妊娠中からの乳頭の手当て及び乳管開通法 重要性とその方法を学ぶ
- 2) 乳房トラブルについて 実技講習費:5000円 実技だけの講習も受けられます。

● 母乳育児支援研修会・講義編(ハイブリット開催)会場とWEB どちらでも可能

5月27日(土)13:30~ 28日(日)16:00まで

参加費: 会員 12000円 未会員 15000円 学生 4000円

第1部: 総論 母乳育児の意義と重要性を考える

- 1) 基調講演:なぜ母乳育児をするのか:母乳栄養と母乳育児
- 2) お母さんと赤ちゃんの相互性を高める支援を考える
- 3) 諸外国と共通点・違いとを知り、情報をどのように読むか。日本に合った母乳育児支援を考える

第2部: 実践編 母子への支援

- 4) 産科医が行う母乳育児支援
- 5) 母子同室・早期母子接触; 赤ちゃんとお母さんはいっしょが一番

第3部 施設の取り組み実践編

- 6) 母乳育児をはじめのお母さんのために~支援者が押さえておきたいポイント~
- 7) 退院後も母乳育児が継続できる支援を目指して~入院中のケアの実際とハイリスク母子への支援~
- 8) 母乳育児支援としての補足
- 9) 母乳育児支援における多職種連携と協働

第4部

母乳育児何でもQ&Aコーナー

- * 日本助産評価機構のアドバンス助産師更新要件における「選択研修」
- * 日本助産師会の産後ケア実務助産師研修「学習項目⑥: 母乳育児支援」に該当します。
- * 日本専門医機構認定産科婦人科領域講習を申請中。



5月27日(日) 13:30-18:0

13:30 受付

13:30 開会の挨拶 佐藤 文彦 (産) 日本母乳の会母乳育児支援研修会委員長

第1部：総論 一母乳育児の意義と重要性を考える

13:40~14:40

1) 基調講演：なぜ、母乳育児をするのか

佐藤 文彦(産) 横山病院・山形市立病院済生館 日本母乳の会研修委員会委員長

14:40~14:50 質疑応答

14:50~15:30

2) お母さんと赤ちゃんの相互性を高める支援を考える—お母さんの体の変化をとらえよう

前田 克子(助) 山形市立病院済生館高等看護学院 日本母乳の会研修委員

15:30~15:40 質疑応答

15:40~15:50 休憩

15:50~16:35

3) 諸外国と共通点・違いとを知り、情報をどのように読むか。日本に合った母乳育児支援を考える

永山 美千子 高崎市医師会看護専門学校講師 日本母乳の会研修委員

16:35~16:45 質疑応答

第2部-1：実践編 母子への支援

16:45~17:30

4) 産科医が行う母乳育児支援(仮)

岩田みさ子(産) 東京都立大塚病院

17:30~18:30 1日の質疑応答

乳頭ケア(乳管開通操作)実践研習会

5月27日(土)			
第1部	第2部	乳頭・乳房ケア研修会	
9:30~9:50	13:30~13:50	妊娠中からの乳頭・乳房ケアの必要性	佐藤 文彦
9:50~10:10	13:50~14:10	妊娠中からの乳頭・乳房ケアの実際	有道 順子
10:10~10:30	14:10~14:30	質疑応答	乳頭ケア検討委員会
10:30~11:45	14:30~15:45	実技	乳頭ケア検討委員会
11:45~12:30	15:45~16:30	まとめ、質疑応答	

5月28日(日) 9:00-16:00



第2部-2：実践編 母子への支援

9:00~9:50

5) 母子同室・早期母子接触；赤ちゃんとお母さんはいっしょが一番

林 時伸 (小) 北海道療育園 日本母乳の会研修会委員

9:50~10:00 質疑応答

第3部 施設の取り組み実践編

10:00~10:45

6) 母乳育児をはじめのお母さんのために～支援者が押さえておきたいポイント～大

谷 ゆかり(助) 舞鶴共済病院 日本母乳の会研修会委員

10:45~10:55

休憩

10:55~11:40

7) 退院後も母乳育児が継続できる支援を目指して

～入院中のケアの実際とハイリスク母子への支援～

阿部カナエ(助) 愛媛県立中央病院 日本母乳の会研修会委員

11:40~12:00

質疑応答

<昼食休み>

13:00~13:45

8) 母乳育児支援としての補足～補足の医学的適応を考える～

永山 善久(小) 新潟市民病院 日本母乳の会研修会委員

13:45~14:30

9) 母乳育児支援における多職種連携と協働

施設・地域を「赤ちゃんにやさしい病院・地域」とするためには

桑間 直志(産) 富山赤十字病院 日本母乳の会研修会委員

14:30~14:40 休憩

14:40~15:40

第4部：母乳育児何でも質問コーナー・どんな小さなことでも聞いてみよう

司会：桑間 直志(産) 富山赤十字病院

15:40~16:00

15:40~15:55

修了書授与：アンケート記入

15:55 閉会 挨拶 永山 善久(小) 日本母乳の会母乳育児支援研修会委員

第 24 回 母乳育児支援研修会の参加要項

同封の申込用紙でお送りください。

FAX 03-5318-7384

ホームページからもダウンロードできます

●日 時：実技編（会場のみ）

2023年5月27日(土) 第1部 9時30分～12時30分
第2部 13時20分～16時20分
午後からの講義編に出席の方は第1部に申し込みください

講義編（ハイブリット開催）会場・WEB どちらでも受講可
2023年5月27日(土) 13時30分～18時00分
5月28日(日) 9時00分～16時00分

●会 場：東京都・全水道会館（JR水道橋）

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-1 TEL：03-3816-4196

●研修費：1) 実技編のみ受講

5,000円(50名)

2) 講義編のみ受講

12,000円(会員) 15,000円(未会員) 4,000円(学生)

3) 実技・講義とも受講の場合 16,000円(会員) 19,000円(未会員)

(*1 実技・講義共に受講の場合は1000円引きとなります)

(*2 資料代含む・なお 昼食のお弁当はありません)

●申込方法：①別紙申込用紙(ホームページから申込用紙をダウンロード可)を日本母乳の会事務局に

②peatixにて申し込みください。

<http://24thbsw.peatix.com>



●締 切 り：5月20日

(実践編 午前午後各30名、講義編 100名・お申し込み後、メールでご連絡いたします)

*締め切り後でも、席に余裕がある場合は受け付けますので、お問い合わせください。

●日本母乳の会 事務局：

TEL 03-5318-7383 165-0026 東京都中野区新井 3-9-4 FAX 03-5318-7384

E-mail moushikomi@bonyu.or.jp

●日本母乳の会ホームページ <http://www.bonyu.or.jp>

●会場の交通：

JR水道橋駅 東口 徒歩2分

都営地下鉄 三田線 水道橋駅 A1 出口 徒歩1分

* 日本助産評価機構のアドバンス助産師更新要件における「選択研修」

* 日本助産師会の産後ケア実務助産師研修「学習項目⑥：母乳育児支援」に該当します。

* 日本専門医機構認定産科婦人科領域講習を申請中。

主催：日本母乳の会 165-0026 東京都中野区新井 3-9-4 TEL03-5318-7383

●2日間受講された方には日本母乳の会の修了証が発行されます